

令和7年度優秀映画鑑賞推進事業

名作シネマシアター

小津安二郎監督が、変わりゆく社会と家族の姿を静かに見つめた、戦後の代表作を紹介。

「秋刀魚の味」

上映時間 10:30～12:23 <1962年作品 カラー 113分>

脚本：野田高梧 / 脚本・監督：小津安二郎

【出演】岩下志麻、笠智衆、佐田啓二、岡田茉莉子 ほか

恩師の娘を演じた杉村春子は、演技指導の厳しかった小津ですら何も注文をつけなかったといわれているが、無言の立ち居振る舞いはこの作品のテーマを見事に表現している。

「麦 秋」

上映時間 13:05～15:10 <1951年作品 白黒 125分>

脚本：野田高梧 / 脚本・監督：小津安二郎

【出演】原節子、笠智衆、淡島千景、三宅邦子 ほか

娘の結婚と、父母の郷里への隠棲でゆるやかに崩壊していく大家族、その別れの過程が小津監督独特の豊かなユーモアと厳密なスタイルで、あたかも自然のように描かれている点に特徴がある。

「東京物語」

上映時間 15:25～17:41 <1953年作品 白黒 136分>

脚本：野田高梧 / 脚本・監督：小津安二郎

【出演】笠智衆、東山千栄子、原節子、杉村春子 ほか

家族の変化と喪失が大きなテーマになってはいるものの、終盤にかけて原節子演じる紀子と香川京子演じる京子の紐帯の萌芽が描かれ、未来に向けて開かれた作品になっている点も見逃せない。

2025年11月19日(水) 午前10時30分上映開始 (午前10時 開場)

和歌山県民文化会館 大ホール 【チケット発売日】 8月 25日(月) 午前10時～

前売券 400円 <当日券 450円> ※全席自由、未就学児入場不可

【プレイガイド】 ・和歌山県民文化会館 073-436-1331

・ローソンチケット (Lコード 51755)

1枚で3作品全て
ご覧になれます♪

◇主催：(一財)和歌山県文化振興財団 / 国立映画アーカイブ

◇特別協力：文化庁 / (一社)日本映画製作者連盟 / 全国興行生活衛生同業組合連合会
松竹(株) / 東宝(株) / 東映(株) / (株) KADOKAWA

◇協力：(株)オーエムシー ◇後援：和歌山県興行生活衛生同業組合

◇お問い合わせ：和歌山県民文化会館 TEL 073-436-1331

